

令和8年度 農作物病虫害発生予察4月月報

令和8年(2026年)5月1日
山口県病虫害防除所

I 気象概況

アメダス山口県防府地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最高			最低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
4.1	14.5	11.9	2.6	19.5	17.2	2.3	10.4	6.6	3.8
4.2	13.9	12.8	1.1	18.7	18.2	0.5	8.0	7.5	0.5
4.3	17.2	13.7	3.5	21.5	19.1	2.4	14.1	8.4	5.7
4.4	18.1	14.5	3.6	22.0	19.8	2.2	14.2	9.2	5.0
4.5	15.5	15.3	0.2	20.5	20.6	△ 0.1	10.8	10.0	0.8
4.6	16.3	16.1	0.2	20.4	21.5	△ 1.1	12.5	10.8	1.7
平均・計	15.9	14.1	1.9	20.4	19.4	1.0	11.7	8.8	2.9
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
4.1	22.5	21.1	1.4	27.1	30.2	△ 3.1			
4.2	54.5	21.9	32.6	26.6	30.7	△ 4.1			
4.3	47.0	22.9	24.1	17.3	31.4	△ 14.1			
4.4	3.0	25.0	△ 22.0	22.1	31.9	△ 9.8			
4.5	45.5	26.4	19.1	26.4	32.6	△ 6.2			
4.6	38.5	26.6	11.9	15.5	33.4	△ 17.9			
平均・計	211.0	143.9	67.1	135.0	190.2	△ 55.2			

II 作物の生育状況

- (1) コムギ : 出穂期及び開花期は平年より早く、穂数も多い見込み。2月中旬から3月の気温が高く推移したため、全麦種で生育ステージは前進化している。
- (2) ナシ : 開花始めは概ね平年並みで、受粉作業時期に降雨があったものの、着果は概ね平年並みの見込み。
- (3) イチゴ : 気温の上昇に伴い生育・出荷は順調に進んでおり、現在4番果が収穫されている。
- (4) タマネギ : 年明け以降、低温による生育停滞が見られたが、その後気温が高めに推移したこともあり、草丈、生葉数ともに平年を上回っている。

Ⅲ 病害虫の発生状況

1 普通作物

2026年4月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
イネ イネミズゾウムシ	4月1日～4月23日の予察灯(県内3か所)の誘殺数は0頭(平年0.1頭)で平年並みであった。	—	—	
コムギ (調査ほ場数：17) さび病類	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—	
うどんこ病	中旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年1.2%)、発病葉率0%(平年0.4%)、発病面積率0%(平年0.0%)で平年並みであった。	—	—	
黄斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率23.5%(平年18.3%)、発病莖率14.4%(平年7.7%)で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率35.3%(平年31.3%)、発病莖率24.2%(平年18.5%)、発病度6.4(平年5.2)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少	550
縞萎縮病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率58.8%(平年4.7%)、発病莖率38.4%(平年2.1%)、発病面積率35.3%(平年1.9%)で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率82.4%(平年5.9%)、発病莖率53.6%(平年4.1%)、発病面積率50.3%(平年4.2%)で平年に比べ多かった。	県内全域	甚 中 少	781 293 293
			計	1,367
赤かび病 (調査ほ場数：17)	下旬の巡回調査で発生が認められ、発生ほ場率11.8%(平年0%)、発病穂率0.2%(平年0%)で平年に比べ多かった。	県内全域	少	195

2 果樹

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
ナシ (調査ほ場数：15) 黒斑病 (二十世紀：9)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率11.1%(平年0%)、発病葉率0%(平年0%)、発病新梢率0.1%(平年0%)で平年に比べ多かった。	県内全域	少	7
黒星病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年2.7%)、発病葉率0%(平年0.0%)、果そう基部発病率0%(平年0.1%)で平年並みであった。	—	—	
赤星病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年1.4%)、発病葉率0%(平年0.1%)で平年並みであった。	—	—	

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
ナシ ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年8.1%)、寄生葉率0% (平年0.2%) で平年並みであった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年6.1%)、寄生新梢率0% (平年0.1%) で平年並みであった。	—	—
チュウゴクナシキ ジラミ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年2.0%)、寄生葉率0% (平年0.0%) で平年並みであった。	—	—
ナシヒメシンクイ	フェロモントラップ(萩市小川、4月1日～4月25日合計)における誘殺数は130頭 (平年81.5頭) で平年に比べやや多かった。	—	—
キウイフルーツ (調査ほ場数: 3) かいよう病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年13.3%)、発病葉率0% (平年0.7%) で平年並みであった。	—	—

3 野菜

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イチゴ (調査ほ場数: 19) うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—
灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率47.4% (平年23.0%)、発病株率2.8% (平年2.0%)、発病果率0.5% (平年0.5%) で平年に比べ多かった。	県内全域	多 5 少 38 計 43
菌核病	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.3% (平年25.0%)、寄生株率6.0% (平年7.0%) で平年並みであった。 主要種はワタアブラムシであった。	県内全域	中 5 少 19 計 24
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率47.4% (平年44.4%)、寄生株率13.7% (平年22.2%) で平年に比べやや少なかった。 主要種はナミハダニであった。	県内全域	甚 5 中 10 少 29 計 44
コナジラミ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.5% (平年28.0%)、寄生株率2.3% (平年7.7%) で平年に比べやや少なかった。 主要種はオンシツコナジラミであった。	県内全域	中 5 少 5 計 10

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
イチゴ アザミウマ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率84.2% (平年64.3%)、寄生花率23.7% (平年13.0%)で平年に比べやや多かった。主要種はヒラズハナアザミウマであった。	県内全域	甚	38
			多	5
			中	19
			少	14
計	76			
タマネギ (調査ほ場数：中旬28、下旬25) べと病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率14.3% (平年19.8%)、発病株率3.9% (平年4.3%)、1a調査 (一次感染株) 発生ほ場率7.4% (平年13.3%)、1a当たり越年り病株数0.3 (平年2.1) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率7.4% (平年35.8%)、発病株率3.8% (平年12.1%)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	甚	6
			少	11
			計	17
白色疫病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年4.8%)、発病株率0% (平年0.4%) で少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.6%)、発病株率0% (平年0.2%)で平年並みであった。	—	—	—
腐敗病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年11.6%)、発病株率0% (平年0.6%)、1a調査発生ほ場率7.1% (平年22.2%)、1a当たり発病株数0.2 (平年2.7) で平年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率4.0% (平年8.8%)、発病株率0.1% (平年0.6%)で、平年並みであった。	県内全域	少	6
ボトリチス属菌による葉枯れ症(白斑葉枯病)	中旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—	—
さび病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.7%)、発病株率0% (平年0.1%)で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.5%)、発病株率0% (平年0.1%)で平年並みであった。	—	—	—
軟腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率3.6% (平年0%)、発病株率3.2% (平年0%)でやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率4.0% (平年0%)、発病株率0.1% (平年0%)で多かった。	県内全域	少	6

2026年4月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
タマネギ 萎黄病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率3.6% (平年0%)、発病株率0.1% (平年0%)が多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.0% (平年0%)、発病株率0.2% (平年0%)が多かった。	県内全域	少 12
ネギアザミウマ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率17.9% (平年8.3%)で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率32.0% (平年21.7%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 45

お問い合わせ先

山口県病害虫防除所

TEL (0835)28-1211

E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp